

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	井田 政則	所属	立正大学 心理学部臨床心理学科
研究集会等名称	生活行動心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 会員 19 名 (うち認定心理士 1名) 非会員 10 名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 2012 年度、発足した「生活行動心理学研究会」では、認知心理学・社会心理学および発達心理学の研究知見が生活領域の中でどのように貢献されているか、それらプロダクトを通して今後どのような貢献が生活領域の中で期待できるかについて具体的な研究を基にして発表および議論重ねてきた。申請書にも記載したように、本研究会では、情報サービス、マーケティング、心理アセスメント等の分野で活躍している諸先輩の研究成果や、産業現場への貢献を目指している第一線の若手研究者の取り組みなども紹介しながら参加者を交えた活発な討議が行われた。このように本研究会では、第一線で活躍されている研究者をはじめ、大学院生、学部学生といった他世代の参加者が集まり情報交換の場としても十分機能していたといえる。</p> <p>さらに本研究会発足と同時に、当会用のメーリングリストや HP (http://www2.rikkyo.ac.jp/web/seikatsu_kodo) を作成したことにより開催概要や開催予定を広く発信できた。研究会は下記の通り、2 カ月 1 度の定期的な研究発表会と 1 回のゲストスピーカーによるシンポジウムを開催した。</p> <p>----- 第 6 回研究会 2013 年 5 月 18 日 (土) 立正大学 第 7 回研究会 2013 年 7 月 12 日 (土) 立正大学 第 8 回研究会 2014 年 1 月 25 日 (土) 立教大学 第 9 回研究会 2014 年 3 月 08 日 (土) 立教大学 -----</p> <p>本研究会は、産一学間の意見交換の場として若手心理学研究者の研究支援と交流の場として十分に機能したといえる。来年度も引き続き、2 カ月に 1 度の頻度で研究会を開催し (8 月～12 月：事務局不在で会期延期)、心理学研究への産業現場の動向とニーズを把握し今後の研究の発展へと繋げていきたい。今年度は、学外からゲストスピーカーを迎えた催しを開催できなかったが、来年度は前期に 1 回、後期に 1 回開催していきたい。</p> <p>今年度培った研究会運営のノウハウを生かし、会員全員で来年度以降はより一層、研究会を盛りあげていきたい。</p>		

2014年 3月 31日

日本心理学会研究会

年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人 日本心理学会 生活行動心理学研究会

研究会番号 研13029

助成金額 ¥20,000

年月日	項目	金額
2013年7月13日	会合費 研究会用御茶代	¥1,500
2013年12月1日	消耗品 研究会用（記録用）デジタルビデオカメラ	¥27,852
2013年1月25日	消耗品費 勉強会用テキスト	¥991
支出合計		¥30,343